

定期監査結果報告書

第1 監査の概要

1 監査の実施日

令和元年11月12日

2 監査の対象

学校教育課、生涯学習課

3 監査の事項及び範囲

平成31年4月1日から令和元年9月30日までに執行された事務事業とした。

4 実施した監査手続き

監査にあたっては、法令等に基づき、財務に関する事務が適正かつ効率的に、経営に係る事業の管理が合理的かつ効率的に行われているかどうかにかんして主眼をおき、あらかじめ指定した監査資料、提示のあった関係書類及び関係帳簿を審査するとともに所管課長及び関係職員から説明を聴取するほか、質問その他必要と認められた監査をした。

第2 監査の結果等

各課についての監査の結果等は、後述のとおりである。

なお、一部の事項については、それぞれ口頭で注意、指導を行った。

(注) ○ 文中のうち、千円単位で表示されているものは、単位未満を四捨五入とした。したがって合計額が一致しない場合がある。

○ 比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までとした。

○ 歳入における収入率の算式は、 $(\text{収入額} / \text{調定額} \times 100)$ である。

○ 歳出における執行率の算式は、 $(\text{支払額} / \text{予算現額} \times 100)$ である。

1 学校教育課

(1) 事務事業の概要

ア 課内組織

教育総務部門、教育振興部門の2部門で構成されており、所管施設として、吉田中学校、住吉小学校、中央小学校、自彊小学校がある。

イ 職員人数等

管理職 4 人（課長 1 人、課付課長（主席指導主事） 1 人、課付課長補佐（指導主事） 2 人）、一般職員 1 2 人（育休 2 人を含む）、臨時職員 4 4 人の合計 6 0 人である。

なお、課長は教育委員会事務局長兼任である。

ウ 事務事業の執行状況（職員人件費及び他課局所管分は除く）

(7) 歳入（抜粋）

a 雑入

収入額は 1, 2 5 4 千円で収入率は 1 0 0. 0 % である。

(a) 納付金

収入額は 9 8 1 千円で収入率は 1 0 0. 0 % で全額、日本スポーツ振興センター納付金である。

(b) 雑入

収入額は 2 7 3 千円で収入率は 9 9. 9 % で全額、教育費雑入である。

(i) 歳出

a 教育総務費

支払額は 4 8, 1 2 3 千円で執行率は 1 0. 6 % である。

(a) 教育委員会費

支払額は 3 0 5 千円で執行率は 2 4. 9 % で全額、教育委員会費である。

(b) 事務局費

支払額は 2, 0 7 9 千円で執行率は 3 3. 1 % で全額、事務局事務費である。

(c) 教育諸費

支払額は 4 5, 7 3 8 千円で執行率は 1 0. 2 % である。

内訳は小・中学校健康診断費 3, 4 6 4 千円、教育振興事業費 1 2, 2 4 8 千円、英語教育推進事業費 8, 1 5 2 千円、教職員等負担金・補助金 1, 0 3 1 千円、確かな学力定着事業費 1 6, 1 2 7 千円、幼児教育振興事業費 4, 6 0 3 千円、小中一貫教育振興事業費 1 1 4 千円である。

b 小学校費

支払額は 1, 9 5 2 千円で執行率は 2. 9 % である。

(a) 教育振興費

支払額は 1, 3 2 2 千円で執行率は 2 0. 2 % である。

内訳は住吉小学校要保護・準要保護児童就学援助費 4 8 2

千円、中央小学校要保護・準要保護児童就学援助費 552 千円、自彊小学校要保護・準要保護児童就学援助費 288 千円である。

(b) 特別支援学級費

支払額は 630 千円で執行率は 31.5% である。

内訳は住吉小学校特別支援学級費 134 千円、中央小学校特別支援学級費 364 千円、自彊小学校特別支援学級費 132 千円である。

c 中学校費

支払額は 3,345 千円で執行率は 35.2% である。

(a) 教育振興費

支払額は 2,760 千円で執行率は 35.4% で全額、吉田中学校要保護・準要保護生徒就学援助費である。

(b) 特別支援学級費

支払額は 586 千円で執行率は 34.2% で全額、吉田中学校特別支援学級費である。

d 保健体育費

支払額は 61,741 千円で執行率は 50.2% で全額、給食施設費・吉田町牧之原市広域施設組合負担金である。

エ 時間外勤務

月平均 1 人当たり 14.08 時間である。

(庁内平均 14.94 時間)

(2) 監査結果

財務に関する事務についてはおおむね適正に、経営に係る事業の管理についても、おおむね合理的に行われている。

なお、高等学校等奨学金返還金事務については、しっかり対応していただきたい。

2 生涯学習課

(1) 事務事業の概要

ア 課内組織

社会教育部門、スポーツ振興部門、図書館部門の 3 部門で構成されており、所管施設として、中央公民館、総合体育館、学習ホール、体育センター、図書館、ちいさな理科館がある。

イ 職員人数等

管理職 3 人（課長 1 人、課付課長 1 人、課付課長補佐 1 人（再任

用職員))、一般職員 9 人 (社会教育専門員 1 人を含む)、再任用職員 2 人、嘱託職員 3 人、臨時職員 15 人の合計 32 人である。

なお、課長は中央公民館、総合体育館、学習ホール及び体育センターの館長兼任、課付課長補佐(再任用職員)は図書館の館長兼任、課付課長はちいさな理科館の館長兼任である。

ウ 事務事業の執行状況 (職員人件費及び他課局所管分は除く)

(7) 歳入 (抜粋)

a 使用料

収入額は 3,966 千円で収入率は 98.5% である。

(a) 教育使用料

収入額は 3,966 千円で収入率は 93.2% である。

内訳は社会教育使用料 642 千円、保健体育使用料 3,324 千円である。

b 雑入

(a) 雑入

収入額は 5,958 千円で収入率は 98.5% で全額、教育費雑入である。

(4) 歳出

a 教育総務費

支払額は 2,139 千円で執行率は 26.3% である。

(a) 教育諸費

支払額は 2,139 千円で執行率は 26.3% で全額、ちいさな理科館事業費である。

b 社会教育費

支払額は 40,460 千円で執行率は 38.5% である。

(a) 社会教育総務費

支払額は 4,463 千円で執行率は 58.7% である。

内訳は社会教育総務費 87 千円、社会教育委員費 343 千円、人権教育事業費 3 千円、芸術・文化振興事業費 1,594 千円、文化財保護事業費 218 千円、青少年健全育成事業費 382 千円、生涯学習推進事業費 96 千円、地域教育推進事業費 1,723 千円、コミュニティづくり推進事業費 17 千円である。

(b) 公民館費

支払額は 6,989 千円で執行率は 36.2% である。

内訳は中央公民館運営費 4,010 千円、中央公民館活動費 403 千円、地域教育活動費 2,576 千円である。

(c) 学習ホール運営費

支払額は 3,380 千円で執行率は 43.3% で全額学習ホール運営費である。

(d) 図書館費

支払額は 25,628 千円で執行率は 36.4% である。

内訳は図書館管理費 15,434 千円、図書館活動推進費 10,194 千円である。

c 保健体育費

支払額は 15,536 千円で執行率は 29.2% である。

(a) 保健体育総務費

支払額は 7,032 千円で執行率は 43.1% である。

内訳は社会体育振興費 3,057 千円、体育施設・広場維持管理費 3,974 千円である。

(b) 体育館運営費

支払額は 8,504 千円で執行率は 23.1% である

内訳は。総合体育館運営費 7,857 千円、吉田町体育センター運営費 647 千円である。

エ 各施設の利用状況等

(7) 中央公民館

a 開館日数：142 日

b 使用日数：152 日

c 利用者数：28,850 人

(i) 総合体育館

a 開館日数：161 日

b 使用日数：158 日

c トレーニング室を除く利用者数

25,697 人（競技場 20,093 人・剣道場 4,495 人・柔道場 1,109 人）

d トレーニング室利用者数

6,304 人（昼間 4,430 人・夜間 1,874 人）

(7) 学習ホール

a 開館日数：157 日

b 使用日数：57 日

c 利用者数：5,321人（有料利用者2,952人・無料利用者2,369人）

(e) 体育センター

a 開館日数：161日

b 使用日数：151日

c 利用者数：10,048人（体育室9,527人・卓球室397人、ミーティング室124人）

(f) 図書館

a 蔵書内訳

図 書：124,636冊（一般図書84,899冊・児童図書34,552冊・郷土資料5,185冊）

雑 誌：2,186冊（100種）

視聴覚資料：5,079冊（一般4,498冊、児童581冊）

資料総計：131,901冊

新聞：18種

b 貸出人数等

累計21,984人（男性7,785人、女性13,999人、団体及び相互貸借館数200）1日平均147.5人

c 貸出資料数：102,669冊・1日平均689.1冊

d 蔵書回転率：0.78回

e 開館日数：149日

f 入館者数：累計62,384人・1日平均418.7人

(g) ちいさな理科館

a 開館日数：123日

b 講座回数：30回（通常講座、25回・特別講座、5回）

c 講座人数合計：268人（通常講座、203人・特別講座、65人）

d 一般来場者数：2,063人

オ 時間外勤務

月平均1人当たり24.36時間である。

（庁内平均14.94時間）

カ 監査結果

財務に関する事務についてはおおむね適正に、経営に係る事業の

管理についてもおおむね合理的に行われている。